

# ペットフレンドリーなコミュニティの条件—アメリカ・相模原におけるコミュニティ疫学調査の実施と「ミニ・パブリック」を対象とした「討論型世論調査」(Deliberative Poll DP)の実施

私たちが取り組んでいます！



大倉健宏 (代表者)



加藤行男

## 【研究チーム】

代表者：大倉 健宏 (生命・環境科学部 環境科学科 地域社会研究室 准教授)

メンバー：加藤 行男 (獣医学部 獣医学科 公衆衛生第二研究室 准教授)

## めざすこと (研究目的)

ペットフレンドリーなコミュニティの存在条件を明らかにすることで、ヒトとイヌが暮らしやすいコミュニティを明らかにする

## やること (研究方法)

飼い主と飼い犬の唾液サンプルから歯周病菌を探す  
歯周病伝播の条件を居住環境や家族形態、社会経済的条件から明らかにする  
ペットフレンドリーなコミュニティなコミュニティに必要な条件を明らかにする

## わかること・できること (成果)

ペットフレンドリーなコミュニティの条件が明らかになり、多様な価値を持つ住民と動物が暮らしやすい地域社会モデルを示し、魅力的なコミュニティを実現することが出来る

小型犬化・室内犬化

居住空間の縮小

コンパニオンアニマル化・  
家族ペット化

イヌとヒト  
の親密化

人獣共通  
感染症  
歯周病

こんなふうに研究しています！



ドッグパークにて犬の唾液を収集しています

## キーワード解説

ペットフレンドリーなコミュニティ：飼育する住民にとって、飼育しない住民にとって、ペットにとって暮らしやすい、セキュリティが確保された空間を示します